



# リリースノート Keystone

NetApp  
February 19, 2026

# 目次

リリースノート	1
Keystone STaaSの新機能	1
2026年2月16日	1
2026年2月2日	1
2025年12月8日	1
2025年11月24日	2
2025年11月10日	2
2025年10月13日	2
2025年10月6日	2
2025年9月22日	3
2025年8月28日	3
2025年8月5日	3
2025年6月30日	3
2025年6月19日	4
2025年1月8日	4
2024年12月12日	4
2024年11月21日	5
2024年11月11日	5
2024年7月10日	5
2024年6月27日	5
2024年5月29日	6
2024年5月9日	6
2024年3月28日	7
2024年2月29日	7
2024年2月13日	8
2024年1月11日	8
2023年12月15日	8
Keystone STaaSで解決された問題	9
Keystone STaaSの既知の問題	13
Keystone STaaSの既知の制限事項	14
Keystone Collectorの制限事項	14

# リリースノート

## Keystone STaaSの新機能

Keystone STaaS サービスの最新機能と拡張機能について学びます。

**2026年2月16日**

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

### Data Infrastructure Insightsアドオン消費量表示

Data Infrastructure Insights (DII) アドオンの消費量が\*現在の消費量\*および\*消費傾向\*タブに表示されるようになりました。詳細については、"[Data Infrastructure Insights消費量を表示](#)"を参照してください。

**2026年2月2日**

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

### 毎日蓄積されるバーストデータのインタラクティブフィルタリング

\*消費傾向\*タブの\*日数別の累積バースト\*テーブルで、インタラクティブなフィルタリングがサポートされるようになりました。発生したバースト請求グラフ内の任意のバーを選択すると、その請求期間内の日数のみが表示されます。詳細については、"[日単位のバーストデータ使用量を表示](#)"を参照してください。

### 累積バーストグラフの日付範囲表示の強化

\*消費傾向\*タブの累積バースト課金グラフに、月と年だけでなく、2025年10月1日から2025年10月31日までなど、各課金期間の完全な日付範囲が表示されるようになりました。

### 拡張可能なサブスクリプション詳細ビュー

**Subscriptions** タブには、すべてのサブスクリプションを展開し、各サブスクリプションのパフォーマンスサービスレベル情報を同時に表示するオプションが含まれています。詳細については、"[Keystoneサブスクリプションの詳細を表示する](#)"を参照してください。

### 新しい使用タイプ列

\*サブスクリプション\*タブには、プロビジョニングされた使用量、物理的な使用量、論理的使用量のいずれに基づいてサブスクリプションが課金されるかを表示する\*使用状況タイプ\*列が含まれています。詳細については、"[Keystoneサブスクリプションの詳細を表示する](#)"を参照してください。

**2025年12月8日**

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

### 累積バースト容量ラベルの名前を変更しました

ラベル **Accrued burst capacity** の名前が **Accrued burst** に変更されます。

## 2025年11月24日

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

### カバレッジギャップサブスクリプションの追跡ID

モニタリング > アラート モニター の カバレッジの完了 通知ボックスで、各サブスクリプションのサブスクリプション番号の横に追跡 ID が表示されるようになりました。

## 2025年11月10日

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

補償通知ボックスを入力してください

\*監視\*ページの\*アラート モニター\*タブには、カバレッジ ギャップが存在する場合には表示される\*カバレッジの完了\*通知ボックスが含まれています。このボックスには、容量または有効期限モニターが不足しているサブスクリプションと、サブスクリプションのないモニターがリストされます。ギャップに対処するには、既存のモニターにサブスクリプションを追加したり、新しいモニターを作成したり、使用されていないモニターを削除したりします。詳細については、"[アラートモニターのカバレッジギャップを管理する](#)"。

## 2025年10月13日

NetApp ConsoleのKeystoneダッシュボードの新しい機能強化:

### 資産タブの QoS ポリシーオーバーライド列

アセット タブ内の クラスター内のボリューム タブに、バックアップ ボリュームとミラー ボリュームに対して QoS ルールがバイパスされるかどうかを示す **QoS** ポリシー オーバーライド 列が追加され、**true** (ルールは無視)、**false** (ルールは適用)、または **N/A** (ミラー ボリュームの場合) が表示されます。



Keystone v3 サブスクリプションの場合、QoS ポリシーは v3 オファリングには適用されないため、この列には **N/A** が表示されます。

概要ページでのアラートの可視性が向上

概要 ページに、重大度別の未解決アラート と 最も古い未解決**Keystone**アラート という 2 つの新しいアラート セクションが含まれるようになりました。詳細については、"[NetAppコンソールのKeystoneダッシュボード](#)"。

## 2025年10月6日

**BlueXP**は**NetApp**コンソールになりました

NetAppコンソールは、強化され再構築されたBlueXP基盤上に構築され、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズ グレードのNetAppストレージとNetAppデータ サービスの集中管理を提供し、リアルタイムの分析情報、ワークフローの高速化、および高度なセキュリティとコンプライアンスを備えた簡素化された管理を実現します。

変更内容の詳細については、"[NetAppコンソールのリリースノート](#)"。

## 2025年9月22日

### アラート監視の追加

BlueXPのKeystoneダッシュボードには、サブスクリプション全体のアラートとモニターを管理するための監視タブが追加されました。この新しいタブでは次のことが可能になります。

- 容量使用状況とサブスクリプションの有効期限に関するシステム生成アラートとユーザー定義アラートの両方を含むアクティブなアラートを表示して解決します。
- 容量使用状況とサブスクリプション有効期限イベントを追跡するためのアラート モニターを作成します。

詳細については、"[アラートとモニターの表示と管理](#)"。

### 合理化されたパフォーマンス サービス レベルの表示

パフォーマンス サービス レベル情報は、別のタブから展開可能なビューに移動され、[サブスクリプション] タブ内で表示できます。各サブスクリプションの有効期限を表示するには、「有効期限」列の横にある下矢印をクリックします。詳細については、"[Keystoneサブスクリプションの詳細を表示する](#)"。

## 2025年8月28日

### 新しい列による論理使用状況の追跡の強化

FabricPoolボリュームのKeystone消費量追跡を強化するために、新しい列「合計フットプリント」が追加されました。

- \* BlueXPのKeystoneダッシュボード : \***Assets** タブ内の **Volumes in clusters** タブに **Total footnotes** 列が表示されます。
- **Digital Advisor**: \* ボリュームとオブジェクト \* タブ内の \* ボリュームの詳細 \* タブに \* 合計フットプリント \* 列が表示されます。

この列には、パフォーマンス層とコールド層の両方のデータを含む、FabricPool階層化を使用したボリュームの合計論理フットプリントが表示されるため、Keystone の消費量を正確に計算できます。

## 2025年8月5日

### インスタンスレベルの消費データを表示する

BlueXPのKeystoneダッシュボードを通じて、各パフォーマンス サービス レベル インスタンスの現在の消費量と履歴データを表示できます。この機能は、Keystoneバージョン 3 (v3) サブスクリプションをお持ちの場合、複数のインスタンスのパフォーマンス サービス レベルで利用できます。詳細については、"[Keystoneサブスクリプションの消費量を表示する](#)"。

## 2025年6月30日

### Keystone バージョン 3 (v3) リリース

NetApp Keystone STaaS オファリングの最新リリースであるKeystoneバージョン 3 (v3) をサブスクライブできるようになりました。このバージョンでは、簡素化されたパフォーマンス サービス レベル、追加のバースト容量オプション、柔軟な課金頻度など、いくつかの機能強化が導入されています。これらの改善により、ス

トレージ ソリューションの管理、最適化、スケーリングが簡素化されます。詳細については、["v3 の Keystone STaaS サービス"](#)。

Keystoneバージョン 3 (v3) をサブスクライブするには、Keystoneサポート チームにお問い合わせください。詳細については、["Keystoneに関するサポートを受ける"](#)。

## 2025年6月19日

### BlueXPのKeystoneダッシュボード

BlueXPからKeystoneダッシュボードに直接アクセスできるようになりました。この統合により、すべてのKeystoneサブスクリプションとその他のNetAppサービスを一元的に監視、管理、追跡できるようになります。

BlueXP の Keystone ダッシュボードを使用すると、次のことが可能になります。

- すべてのサブスクリプションの詳細、容量の使用状況、資産を 1 か所で表示します。
- サブスクリプションを簡単に管理し、ニーズの変化に応じて変更をリクエストできます。
- ストレージ環境の最新情報を常に把握してください。

開始するには、BlueXP の左側のナビゲーション メニューで **ストレージ > Keystone** に移動します。詳細については、[を参照して "Keystoneダッシュボードの概要"](#)ください。

## 2025年1月8日

### 日単位の累積データ使用量表示オプションの追加

請求済みデータを表示するバーをクリックすると、月単位または四半期単位の請求期間について、日単位の累積バーストデータ使用量をグラフ形式または表形式で表示できるようになりました。詳細については、[を参照して "日単位のバーストデータ使用量を表示"](#)ください。

## 2024年12月12日

### 名前が変更された論理使用列

の[Volume Details]タブの[Logical Used]列の名前が[Keystone Logical Used]\*に変更されました。

### 強化されたアセットタブ

[Keystone Subscriptions]画面の\*タブに、ONTAP と StorageGRID \*という2つの新しいサブタブが追加されました。これらのサブタブには、ONTAPのクラスタレベルの詳細な情報と、サブスクリプションに基づくStorageGRIDのグリッドレベルの情報が表示されます。詳細については、[を参照して "\[Assetsタブ\]"](#)ください。

### 新しい[列の非表示/表示]オプション

の[ボリュームの詳細]タブに[列の表示/非表示]\*オプションが追加されました。このオプションでは、列を選択または選択解除して、ボリュームの表形式のリストを希望に応じてカスタマイズできます。詳細については、[を参照して "\[ボリュームとオブジェクトタブ\]"](#)ください。

## 2024年11月21日

### 増額された累積バースト課金

四半期ごとの請求期間を選択している場合は、\* Invoiced Accrued Burst \*オプションを使用して、累積バースト使用量データを四半期ごとに表示できるようになりました。詳細については、を参照して ["請求済みバースト容量の表示"](#) ください。

### [Volumes Details]タブの新しい列

論理使用量の計算をわかりやすくするために、[ボリュームとオブジェクト]\*タブ内の[ボリュームの詳細]\*タブに2つの新しい列が追加されました。

- \*論理AFS\*：ボリュームのアクティブファイルシステムで使用されている論理容量を表示します。
- \*物理Snapshot\*：Snapshotで使用されている物理スペースが表示されます。

これらの列は、\* Logical Used \*列をよりわかりやすく表示します。この列には、ボリュームのアクティブファイルシステムで使用されている論理容量とSnapshotで使用されている物理スペースの合計が表示されます。

## 2024年11月11日

### レポート生成機能の強化

Digital Advisorのレポート機能を使用して、Keystoneデータの詳細を表示する統合レポートを生成できるようになりました。詳細については、 ["統合レポートの生成"](#)。

## 2024年7月10日

### ラベルの変更

ラベル\* Current Usage が Current Consumption に変更され、 Capacity Trend が Consumption Trend \*に変更されます。

### サブスクリプションの検索バー

[Keystone Subscriptions]画面のすべてのタブにある\*[Subscriptions]\*ドロップダウンに検索バーが表示されるようになりました。[サブスクリプション]\*ドロップダウンにリストされている特定のサブスクリプションを検索できます。

## 2024年6月27日

### サブスクリプションの一貫した表示

[Keystoneサブスクリプション]\*画面が更新され、選択したサブスクリプション番号がすべてのタブに表示されます。

- 画面内のいずれかのタブが更新されると、画面は自動的に[サブスクリプション]タブに移動し、すべてのタブが[サブスクリプション]\*ドロップダウンに表示される最初のサブスクリプションにリセットされません。

- 選択したサブスクリプションがパフォーマンス指標にサブスクライブされていない場合、\* Performance タブには、ナビゲーション時に Subscription \*ドロップダウンにリストされた最初のサブスクリプションが表示されます。

## 2024年5月29日

### エンハンスドバーストインジケータ

使用状況グラフインデックスの\* Burst インジケータが強化され、バースト制限のパーセンテージ値が表示されるようになりました。この値は、サブスクリプションで合意されたバースト制限に応じて変化します。また、Usage Status 列の Burst Usage インジケータにカーソルを合わせると、Subscriptions \*タブでバースト制限値を表示することもできます。

### サービスレベルの追加

サービスレベル\* CVO Primary と CVO Secondary \*は、コミット済み容量がゼロのレートプランのサブスクリプション、またはメトロクラスターで構成されたサブスクリプションのCloud Volumes ONTAPをサポートするために含まれます。

- これらのサービスレベルの容量使用状況グラフは、\* Keystone Subscriptions ウィジェットと Capacity Trend タブの古いダッシュボードで確認できます。また、Current Usage \*タブの詳細な使用状況情報も確認できます。
- [サブスクリプション]タブでは、これらのサービスレベルは次のように表示されます。CVO (v2) [Usage Type]列で、これらのサービスレベルに応じて課金を識別できます。

### 短期間のバーストに対応したズームイン機能

[Capacity Trend]\*タブにズームイン機能が追加され、使用状況グラフに短期的なバーストの詳細が表示されるようになりました。詳細については、を参照してください ["\[Capacity Trendタブ\]"](#)。

### サブスクリプションの表示の強化

サブスクリプションのデフォルト表示が拡張され、トラッキングIDでソートされるようになりました。\*Subscriptions\*タブのサブスクリプション (\*Subscriptions\*ドロップダウンおよびCSVレポートを含む) は、追跡IDのアルファベット順 (a、a、b、Bなど) に基づいて表示されるようになりました。

### 強化された累積バースト表示

タブの使用容量の棒グラフにカーソルを合わせると表示されるツールチップに、コミット済み容量に基づく累積バーストのタイプが表示されるようになりました。コミット済み容量レートプランがないサブスクリプションの場合は、暫定的な蓄積バーストと請求書による蓄積バーストを区別し、コミット済み容量がゼロの場合は\*暫定的な蓄積消費\*と\*請求書による蓄積消費、コミット済み容量がゼロでない場合は\*暫定的な蓄積バースト\*と\*請求書による蓄積バースト\*を表示します。

## 2024年5月9日

### CSVレポートの新しい列

タブのCSVレポートに、Subscription Number 列と Account Name \*列が追加され、詳細が改善されました。

## Enhanced Usage Typeカラム

[サブスクリプション]タブ内の[使用タイプ]列が拡張され、論理的および物理的な使用状況が、ファイルとオブジェクトの両方のサービスレベルをカバーするサブスクリプションのカンマ区切り値として表示されます。

[Volume Details]タブからオブジェクトストレージの詳細にアクセス

[ボリュームとオブジェクト]タブの\*タブに、オブジェクトストレージの詳細と、ファイルとオブジェクトの両方のサービスレベルを含むサブスクリプションのボリューム情報が表示されるようになりました。[ボリュームの詳細]\*タブで[オブジェクトストレージの詳細]\*ボタンをクリックすると、詳細を確認できます。

## 2024年3月28日

[Volume Details]タブでのQoSポリシー準拠状況の表示の改善

[ボリュームとオブジェクト]タブの\*タブで、サービス品質 (QoS) ポリシーへの準拠がわかりやすく表示されるようになりました。以前は「AQoS」と呼ばれていた列の名前が「Compliant」に変更され、QoSポリシーが準拠しているかどうかが表示されます。また、ポリシーが固定かアダプティブかを示す新しい列 QoSポリシータイプ\*が追加されました。どちらも当てはまらない場合は、列に「not available」と表示されます。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

Volume Summary (ボリュームサマリ) タブの新しい列と簡素化されたサブスクリプション表示

- [ボリュームとオブジェクト]タブの\*タブに、[保護]というタイトルの新しい列が追加されました。この列には、サブスクリプション済みのサービスレベルに関連付けられている保護されているボリュームの数が表示されます。保護されているボリュームの数をクリックすると[ボリュームの詳細]\*タブが表示され、保護されているボリュームのフィルタリングされたリストを確認できます。
- [Volume Summary]\*タブが更新され、アドオンサービスを除く基本サブスクリプションのみが表示されるようになりました。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

[Capacity Trend]タブの[Accrued burst]の詳細表示への変更

[Capacity Trend]\*タブの容量使用率棒グラフにカーソルを合わせると表示されるツールチップには、その月の発生したバーストの詳細が表示されます。過去1カ月間の詳細は表示されません。

Keystoneサブスクリプションの履歴データを表示するためのアクセスの強化

Keystoneサブスクリプションが変更または更新された場合に履歴データを表示できるようになりました。サブスクリプションの開始日を前の日付に設定して、次の情報を表示できます。

- \*容量傾向\*タブからの消費量と累積バースト使用量データ。
- パフォーマンス タブからの ONTAP ボリュームのパフォーマンス メトリック。

データは、サブスクリプションの選択した開始日に基づいて表示されます。

## 2024年2月29日

[Assets]タブの追加

画面に[Assets]\*タブが表示されるようになりました。この新しいタブには、サブスクリプションに基づいてクラスレベルの情報が表示されます。詳細については、を参照してください "[Assetsタブ]"。

## [ボリュームとオブジェクト]タブの改善

ONTAPシステムボリュームをわかりやすくするために、[ボリュームの概要]\*と[ボリュームの詳細]という2つの新しいタブボタンが[ボリューム]\*タブに追加されました。[Volume Summary]\*タブには、AQoS準拠ステータスや容量情報など、サブスクリプション済みのサービスレベルに関連付けられているボリュームの総数が表示されます。[ボリュームの詳細]\*タブには、すべてのボリュームとその詳細が表示されます。詳細については、を参照してください "[\[ボリュームとオブジェクト\]タブ](#)"。

## Digital Advisorでの検索機能の強化

Digital Advisor \*画面の検索パラメータに、Keystoneサブスクリプション番号とKeystoneサブスクリプション用に作成された監視リストが表示されるようになりました。サブスクリプション番号または監視リスト名の最初の3文字を入力できます。詳細については、を参照してください "[Active IQ Digital AdvisorでKeystoneダッシュボードを表示する](#)"。

## 消費データのタイムスタンプの表示

消費データのタイムスタンプ (UTC) は、\* Keystone Subscriptions \*ウィジェットの古いダッシュボードで確認できます。

## 2024年2月13日

### プライマリサブスクリプションにリンクされているサブスクリプションを表示する機能

一部のプライマリサブスクリプションは、リンクされたセカンダリサブスクリプションを持つことができます。その場合、プライマリサブスクリプション番号は引き続き\*サブスクリプション番号\*列に表示され、リンクされたサブスクリプション番号は\*サブスクリプション\*タブの新しい列\*リンクされたサブスクリプション番号\*に表示されます。[リンクされたサブスクリプション]列は、リンクされたサブスクリプションがある場合にのみ使用可能になり、それらについて通知する情報メッセージが表示されます。

## 2024年1月11日

### Accrued Burstに対して請求されたデータが返されました

タブの Accrued Burst のラベルが Invoiced Accrued Burst \*に変更されました。このオプションを選択すると、課金対象のバーストデータの月単位のグラフを表示できます。詳細については、を参照してください "[請求済みバースト容量の表示](#)"。

### 特定の料金プランの発生した消費の詳細

\_zero\_committed容量のレートプランがあるサブスクリプションの場合は、\* Capacity Trend \*タブで消費量の詳細を確認できます。[Invoiced Accrued Consumption]\*オプションを選択すると、課金されたAccrued Consumptionデータの月単位のグラフを表示できます。

## 2023年12月15日

### 監視リストでの検索機能

Digital Advisorで監視リストのサポートが拡張され、Keystoneシステムも対象になりました。監視リストで検索して、複数のお客様のサブスクリプションの詳細を表示できるようになりました。Keystone STaaSでの監視リストの使用の詳細については、を参照してください "[Keystone監視リストで検索](#)"。

## UTCタイムゾーンに変換された日付

Digital Advisor の **Keystone** サブスクリプション 画面のタブに返されるデータは、UTC 時間 (サーバー タイムゾーン) で表示されます。クエリの日付を入力すると、自動的にUTC時間であると見なされます。詳細については、を参照してください "[Keystoneサブスクリプションのダッシュボードとレポート](#)"。

## Keystone STaaSで解決された問題

NetApp Keystone STaaSサービスの以前のリリースで見つかった問題は、以降のリリースで修正されています。

事象の説明	修正後	リリースで修正
消費が許可されたバースト制限内であるにもかかわらず、サブスクリプションでは、Digital Advisorダッシュボードに「バースト制限超過」ステータスが誤って表示されます。	固定 ( Fixed )	2025/12/08
Digital AdvisorダッシュボードのMetroCluster構成で構成されたサブスクリプションの消費傾向チャートからバーストしきい値ラインが欠落しており、誤ったバースト制限超過ステータスが表示されます。	固定 ( Fixed )	2025/08/28
<b>Assets</b> タブでは、StorageGRIDのアセットは表示されません。	固定 ( Fixed )	2025年6月19日
Advance Data-Protect サービスレベルの場合、[消費傾向] タブのグラフに、プライマリ サイトとミラー サイトの分割が表示されます。	チャートにはプライマリ サイトとミラー サイトの分割が表示されなくなりました。	2025年6月19日
Debianパッケージを使用してインストールされている既存のKeystone Collectorが、Keystone Collector管理TUIを使用してHTTPプロキシを設定するかUnified Managerを有効にしようとする、TUIが応答しなくなります。	固定 ( Fixed )	2025年5月19日
共通の設定がないため、Keystone Collector for StorageGRIDを正しく設定できません。	固定 ( Fixed )	2025年5月12日

事象の説明	修正後	リリースで修正
Keystone Collectorは、9.11より前のバージョンを実行しているONTAPクラスタの使用状況データの収集に失敗します。	固定（Fixed）	2025年4月30日
リンクされたサブスクリプションの消費量の値に誤った負の数値が表示されるため、コミット済みの使用量の合計が誤って高く表示されます。	固定（Fixed）	2025年4月14日
一部のサブスクリプションのサービスレベルについて、*消費トレンド*タブで履歴データを表示できません。	固定（Fixed）	2025年4月14日
Digital Advisorダッシュボードの*[Watchlist]*に[Keystone Subscriptions]*オプションと[Reports]*に[Subscription Number]*オプションがありません。	固定（Fixed）	2025年3月19日
Digital Advisorダッシュボードで監視リストを作成または変更したあとに、一部のKeystoneサブスクリプションが*監視リスト*に表示されない。	固定（Fixed）	2025年3月19日
有効期限が切れていて、同じ追跡IDで更新されたがサービスレベルが異なるサブスクリプションに関連付けられているサービスレベルについては、*消費トレンド*タブで履歴データを表示できません。	固定（Fixed）	2025年3月19日
Keystoneサブスクリプション*ページの*サブスクリプション*タブで10~12を超えるサブスクリプションを選択した場合、サブスクリプションのレポートを生成できません。	固定（Fixed）	2025/01/08
StorageGRIDサブスクリプションの場合、[ボリュームとオブジェクト]*タブの[ボリュームの概要]*サブタブのロードに失敗します。	固定（Fixed）	2024/11/21

事象の説明	修正後	リリースで修正
日付範囲を選択する*開始日*フィールドには、*消費トレンド*タブに移動すると、デフォルトで将来の日付が表示されます。	固定（Fixed）	2024/09/04
AQoSポリシーの設定時にKeystone Collector管理TUIが応答しなくなる。	固定（Fixed）	2024/08/07
使用状況グラフには、* Capacity Trends タブの Capacity Trend *オプションから、前月の開始日と終了日として現在の日に対応する日付が選択されている場合、指定した1日の期間を超えたデータが表示されます。	使用状況グラフに、指定した1日の期間のデータが正しく表示されるようになりました。	2024年6月27日
MetroCluster構成が設定されていないサブスクリプションの場合、* CVO Primary と CVO Secondary のサービスレベルについては、Capacity Trend *タブで過去の累積バーストデータを確認できません。	固定（Fixed）	2024年6月21日
AutoSupportサブスクリプションの*[ボリュームの詳細]*タブに表示されるオブジェクトストレージの消費量の値が正しく表示されません。	オブジェクトストレージの[Consumed]の値が正しく表示されるようになりました。	2024年6月21日
MetroCluster構成が設定されているAutoSupportサブスクリプションの*[アセット]*タブでクラスタレベルの情報を表示できません。	固定（Fixed）	2024年6月21日
CSVレポートでKeystoneデータが正しく配置されていない*タブから生成された <b>CSV</b> レポートの[Account Name]*列に、カンマで区切ったアカウント名が含まれている場合(,)。	KeystoneデータがCSVレポートで正しくアライメントされている。	2024年5月29日
使用量がコミット済み容量を下回っていても、* Capacity Trend *タブに蓄積されたバースト使用量を表示します。	固定（Fixed）	2024年5月29日

事象の説明	修正後	リリースで修正
タブの[Current Burst]*インデックスアイコンのツールチップテキストが正しくありません。	正しいツールチップテキストが表示されます。"現在消費されているバースト容量。これは、選択した日付範囲ではなく、現在の請求期間に適用されることに注意してください。"	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションで、AQoSに準拠していないボリュームやMetroClusterパートナーに関する情報は、Keystoneデータが24時間存在しない場合は提供されません。	固定（Fixed）	2024年3月28日
1つのサービスレベルでのみAQoS準拠を満たす2つのサービスレベルがボリュームに割り当てられている場合、[ボリュームの概要]*タブと[ボリュームの詳細]*タブに表示されるAQoS非準拠ボリュームの数が一致しないことがあります。	固定（Fixed）	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションの*[アセット]タブには情報がありません。	固定（Fixed）	2024年3月14日
階層化とオブジェクトストレージの両方のレートプランが適用される環境でMetroClusterとFabricPoolの両方が有効になっていると、ミラーボリューム（コンスティテュエントボリュームとFabricPoolボリュームの両方）のサービスレベルが誤って導かれる可能性があります。	正しいサービスレベルがミラーボリュームに適用されている。	2024年2月29日
単一のサービスレベルまたはレートプランを使用する一部のサブスクリプションでは、[Volumes]タブのレポートのCSV出力に[AQoS compliance]列が表示されませんでした。	コンプライアンス列はレポートに表示されます。	2024年2月29日

事象の説明	修正後	リリースで修正
一部のMetroCluster環境では、*[パフォーマンス]*タブのIOPS密度グラフで異常が検出されることがありました。これは、ボリュームがサービスレベルに正確にマッピングされていないことが原因です。	グラフが正しく表示されます。	2024年2月29日
バースト消費レコードの使用状況インジケータがオレンジで表示されていました。	インジケータが赤で表示されます。	2023年12月13日
[Capacity Trend]、[Current Usage]、[Performance]の各タブの日付範囲とデータがUTCタイムゾーンに変換されませんでした。	すべてのタブのクエリとデータの日付範囲は、UTC時間（サーバタイムゾーン）で表示されます。UTCタイムゾーンは、タブの各日付フィールドに対しても表示されます。	2023年12月13日
タブとダウンロードしたCSVレポートの開始日と終了日が一致していません。	修正しました。	2023年12月13日

## Keystone STaaSの既知の問題

既知の問題では、Keystone STaaS を効果的に使用できない可能性がある問題が特定されます。

次の既知の問題がNetApp Keystone STaaSで報告されています。

既知の問題	製品説明	回避策
サブスクリプションを変更できません	Keystoneサブスクリプションのコミット済み容量を変更するオプションは、現在NetApp Consoleでは使用できません。この機能は、今後のリリースで再導入される予定です。	なし
データの不一致のため請求書が正しくありません	AutoSupportサブスクリプションの消費データが一致していないと、誤った請求書が生成され、請求書に不正確な情報が表示されます。	なし

既知の問題	製品説明	回避策
QoSポリシータイプガタダクナイ	[ボリュームの詳細]*タブで、QoSポリシーが適用されていない場合は「QoSポリシータイプ」*列に「QoS」と表示され、[準拠]列に「not set」と表示されているため、表示されたQoSポリシーのステータスに不整合が生じています。	なし
プライマリサブスクリプションとリンクサブスクリプションでボリュームの詳細を使用できません	[ボリュームの概要]*タブには、プライマリサブスクリプションとリンクされたセカンダリサブスクリプションのボリュームの総数、QoS準拠ステータス、保護されているボリュームの数、消費容量の合計がゼロと表示されます。	なし

## Keystone STaaSの既知の制限事項

既知の制限事項は、Keystone STaaSのサービスやコンポーネントでサポートされていない、または正しく相互運用できないプラットフォーム、デバイス、機能を示しています。これらの制限事項を慎重に確認してください

### Keystone Collectorの制限事項

**StorageGRID SSOが有効な場合にKeystone Collectorの認証に失敗する**

StorageGRIDシステムでシングルサインオン（SSO）が有効になっている場合、Keystone Collectorは計測をサポートしません。ログには次のエラーメッセージが表示されます。

```
panic: json: cannot unmarshal object into Go struct field AuthResponse.data of type string
```

詳細および解決方法については、ナレッジベースの記事を参照してください"[Keystone CollectorがSSOモードのStorageGRIDで認証されない](#)"。

**Keystone CollectorをvSphere 8.0 Update 1で起動できない**

VMware vSphereバージョン8.0 Update 1を搭載したKeystone Collector仮想マシン（VM）をオンにできず、次のエラーメッセージが表示されます。

```
Property 'Gateway' must be configured for the VM to power on.
```

技術情報アートを参照してください "[vSphere 8.0 U1でKeystone Collectorが起動しない](#)" を参照してください。

**Kerberos**を使用してサポートバンドルを生成することはできません

Keystone CollectorのホームディレクトリがKerberosを使用してNFSv4経由でマウントされている場合、サポートバンドルは生成されず、次のエラーメッセージが表示されます。

```
subprocess.CalledProcessError: Command '['sosreport', '--batch', '-q', '--tmp-dir', '/home/<user>']' returned non-zero exit status 1.
```

技術情報アートを参照してください ["Kerberos対応のホームディレクトリでKeystone Collectorがサポートバンドルの生成に失敗する"](#) を参照してください。

**Keystone Collector**が特定のネットワーク範囲内のホストと通信できない

Keystone Collectorが10.88.0.0/16ネットワーク範囲内のデバイスと通信できない `ks-collector` サービスは実行中です。技術情報アートを参照してください ["Keystone Collectorコンテナがお客様のネットワークと競合しています"](#) を参照してください。

**Keystone Collector**でお客様のルート**SSL CA**証明書を確認できない

SSL/TLSトラフィックを検査するために環境内の境界ファイアウォールでSSL/TLSインスペクションが有効になっている場合、お客様のルートCA証明書が信頼されていないため、Keystone CollectorはHTTPS接続を確立できません。

詳細と解決方法については、を参照してください。 ["カスタムルートCAを信頼する"](#) またはナレッジベースの記事 ["Keystone Collectorが顧客のルートSSL CA証明書を検証できない"](#)。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。